



木島地区元旦ランニング  
走り初めの後は恒例の餅つき

## 頭感 「必要な課題を多くの人たちが 参加して考える公民館活動」

飯山市民館長 土屋 稔

明けまして、おめでとう  
ございます。謹んで新年の  
お慶びを申し上げます。  
昨年の後半にはマンショ  
ン等の耐震強度偽装事件が  
あったり、理不尽な大人達  
の犯罪で女子小学生の幼い  
命が奪われる事件が続いた  
りと、命を軽視する出来事  
が多発し、改めて今の社会  
の状況に暗い気持ちにさせ  
られました。  
今年こそは、平穏で希望  
溢れる一年でありたいと願  
わずにいられません。  
さて、ここ数年「これか  
らの公民館活動は、今の社  
会が抱えている高齢化や少  
子化、防災や防犯等の問題  
にもっと目を向けて学習  
し、地域社会に役立つ活動  
にすべきだ」ということが  
よく言われています。そし  
て、実際に各地で地域の防  
犯や高齢化に合わせた街づ  
くり等で、関係機関やNP  
O 団体等と連携して取り組  
み、すばらしい成果を上げ  
ている公民館もあると聞き  
ます。公民館の役割が、  
ここに来て「生涯学習」中  
心から「地域課題学習」へ  
と変わってきているとい  
うことです。  
飯山市の公民館でも、こ  
の方向を大事に考えていま  
す。子ども達の放課後や休  
日の居場所づくりとして進  
めている「地域子ども教室  
事業」では、各地区公民館  
と関係諸団体が連携して取  
り組んでいます。また、青  
少年のキャリア支援や子育  
て支援の事業にも力を入  
れ、公民館単独で実施する  
のではなく、出来るだけ関係  
諸機関やボランティア組  
織、NPO 団体とも連携し  
た学習活動にしたいと思っ  
ています。  
いずれにしても地域に  
とって必要な課題を、多く  
の人々が参加して一緒に考  
え、行動する公民館活動で  
ありたいと願っています。  
そして、地域づくりに少  
しでも寄与することを目指し  
て頑張りますので、ご協力  
をお願い致します。  
以上所感を述べ、年頭の  
挨拶と致します。

# 公民館について

市内には飯山市民館をはじめ、地区公民館  
や集落ごとの公民館が置かれています。新年を  
迎え、改めて公民館について触れてみます。

**公民館の目的**  
公民館は、住民の暮らし  
や生活に関わる課題やそれ  
に基づく地域課題を解決す  
るために、学習という視点  
から各種事業を実施し、事  
業を通じ、地域住民が暮ら  
しの質を向上しながら住み  
やすい地域づくりの実現を  
目指します。

**公民館の事業**  
公民館の事業内容は、①  
定期講座や各種集会等の開  
催、また必要な資料等の収  
集と提供 ②各種団体・機  
関等との連絡を図る ③施  
設を住民の集会その他公共  
的利用に供する、の3つに  
大別されます。

住民が暮らしの中で直面  
する様々な問題には、地域  
の多くの人々に共通する問  
題や、地域住民全体の問題  
として取り組まなければな

らない課題があり、公民館  
は、住民自らがそれらの課  
題に気づき、自らの学習的  
手法によって解決していく  
力を身につけることが本来  
の姿とされています。  
そのため、地域をしっか  
り見つめ、地域ごとの特徴  
を活かした個性的な事業の  
展開が求められています。  
公民館事業の主体は住民  
であり、その要求を取り入  
れていくことが大切で、実  
施にあたっては、参加者の  
自主的な運営が課題とされ  
ています。

最も大事な点は、実施後  
の学習の継続性・発展性が  
あったかどうかということ  
で、公民館は学習の場を提  
供することにより、学習者  
が次へステップアップする  
ための橋渡しをする役割を  
担っています。

**グループ・サークル活動等  
の奨励**  
公民館は、自発的な学習・  
文化・スポーツグループを  
奨励し、支援を行っていま  
す。こうした活動を活発に  
していくことは、人々の暮  
らしや文化を高め、生活に  
うるおいを与え、その活力  
をさらに社会に還元させて  
いく営みともなります。

### これからの公民館

急速な社会変化の中、地  
域の中では、少子高齢化、  
情報化、国際化、環境問題、  
青少年問題など様々な課題  
が山積みしています。公民  
館は、住民自身が抱えてい  
る地域課題の学習活動を展  
開することが期待されてい  
ます。また、NPO (特定  
非営利活動団体) などの団  
体と連携しながら、地域の  
住民活動や学習活動を活性  
化して行く役割が公民館に  
求められています。

充実した自分づくり、楽  
しい仲間づくり、そして暮  
らしやすい地域づくりに皆  
様の参加をお待ちしていま  
す。

## 利用者声 「公民館活動を通して」

秋津地区 南善寺

小関京子さん

豪雪の地としての認識も  
なく移り住んだここ飯山に  
おいて、どのように日々を  
すごしていくかが最大の課  
題でした。しかし、それは  
杞憂に終わりました。四季  
それぞれに移ろうこの飯山  
の自然に後押しされながら  
進む自分を見てみていき  
うと思うようになってしま  
した。  
はじめて公民館に出かけ  
て行ったのは、2年前の老  
人大学の講座へ出席するた  
めでした。  
公民館へ足を運ぶうち、  
ここでは我々住民のための  
生涯学習の場として様々  
な事業が行われているこ  
とがわかりました。「飯山  
雪国大学」と銘うった各世  
代のためのセミナーや、多  
岐にわたる専門分野の講師  
による講演、また初歩的な  
技法から習得し除々に実用  
的な趣味となるための様々  
なコース、そこから同好の  
趣味を共有していくサーク  
ルが多く生まれているよう  
です。そのほか各年代層に  
対応した多くの事業が開催  
されていることがわかりま  
した。住民の要求を多く取  
り入れた事業を推進するた  
めには、我々住民の協力も  
必要になってくると思いま  
す。新年度から始まる様々  
な事業に胸膨らませなが  
ら、深々と降りしきる雪空  
を眺めつつ、今後の公民館  
の事業展開に期待していま  
す。

**やってほしい  
講座を募集!**

平成 18 年度の飯山雪国  
大学趣味コースの講座を検  
討するにあたり、市民の皆  
様のご意見を募集いたしま  
す。

- やってほしい講座
- 教えてもらいたい講師
- 教えてみたい方

など、ご意見を 2 月末日  
までにご連絡下さい。

○連絡先  
飯山市民館  
Tel 62-3342 Fax62-5940  
E-mail:kouminkan@city.iiyama.nagano.jp